



カジュアルに楽しむ Jリーグな日々。
FAGIANO OKAYAMA BACK UP PROJECT

ファジ★カジ

OKAYAMA

あこがれのJリーガーも、ピッチの外ではやんちゃな少年のような一面をのぞかせる。ここでお届けするのは、選手のそんな素顔。「なんか、いいなあ」という選手を見つけたらスタジアムや練習場に行ってみよう。身近でふれあえるのは「Jのある街」だからこそ!

お互いの知られざる一面をぶつちやけ合おう企画です。まずは塚川選手、新人の武田拓真選手のことをまだよく知らないの、いろいろと教えてください。塚川 そうですね。拓真はちっちゃくて、人懐っこくて、ちょっと優しく、かわいい後輩ですね。

武田 優しいのところが「ちょっと」なんです。

武田 お2人はファジアーノで初めて知り合ったんですか?

武田 いえ、大学時代に何度か対戦したことがあって、幸輝くんのことを知ってました。

塚川 え、対戦したっけ?

武田 したくないですか!

塚川 冗談。覚えてるよ。(笑)

共通の知人もいたので、去年、練習生として拓真が参加した時に、俺から声をかけました。

武田 では、武田選手から見た塚川選手はどんな人ですか?

武田 面倒見がよくて、頼れる先輩です。ご飯に連れていってもらったりもしてます。焼肉とかお寿司とか。

武田 お寿司は「回らない」店? (苦笑)。でも、めっちゃおいしかったです。

塚川 オフの時とかも、電話して誘ったりしてるんですけど、いつも断られるんです。

武田 いや、あれは、たまたまタイミングが悪くて…。

塚川 仲よさそうですね。

塚川 年が近いので、あまり先輩・後輩という感じでもなく、「一緒に楽しむ」ですね。

武田 では、選手としてはお互いをどう見ていますか?

塚川 間でもボールを受けるのが上手くて、そこから自分で運ぶこともできるし、パスでチャンスを作ることもできる。戦術理解力も高いから、どんなチーム

でもフィットしそうです。まだ、ちよつと当たらに弱いところがあるの、そこは鍛えてほしいですね。

武田 まさに、鍛えているところです。大学時代とはプレイのスピードも強度も違うので、もっと強さを身に着けないといけないと思っ。同時に、相手に当たらないような、いい位置やいいタイミングでボールをもらえるような工夫もしなくってはと思っ。

いたし、すごいなあと思います。——昨季はFWでプレイするシーンもありましたよね。GK以外、どこでもいけそうです。

塚川 俺、GKもできますよ。高校の時はFWだったんで、監督が「シュートする時、相手の気持ちを知ることも大事だから」って、GKの練習をさせられたことがあったんです。そうしたら、反応とか話めるタイミングとかがよかったです。

「ファジアーノぶつちやけ対談」

本人に聞いても教えてもらえないような、お互いのぶつちやけ話を、どんどん聞きだしちゃいます。

「塚川選手は、体が強くて、コンタクトプレイでも倒れない印象です。秘訣を伝授してあげては?」

塚川 気合いです! 「一番大切なのは、相手に負けないという気持ち」って、徹さん(長澤監督)もよく言ってます。

武田 気合入れて、がんばります! 幸輝くんは「なんでもできる選手」ですね。中盤で潰せるし、つなげるし、走れるし。味方を助けられる。この間の試合ではDFもつなぐこなして

「ファジアーノぶつちやけ対談」

本人に聞いても教えてもらえないような、お互いのぶつちやけ話を、どんどん聞きだしちゃいます。

「ファジアーノぶつちやけ対談」

本人に聞いても教えてもらえないような、お互いのぶつちやけ話を、どんどん聞きだしちゃいます。

「ファジアーノぶつちやけ対談」

本人に聞いても教えてもらえないような、お互いのぶつちやけ話を、どんどん聞きだしちゃいます。

いつも面倒みてくれてありがとう!

背番号30 FW 武田拓真

たけだたくま
1995年10月12日生まれ
和歌山県出身 血液型不明 170cm / 60kg



いつもまでもかわいい後輩でいてね!

背番号8 MF 塚川孝輝

つかがわこうき
1994年7月16日生まれ
広島県出身 O型 184cm / 77kg

「何か弱点はないんですか?」

塚川 すこい方向音痴なこと、優柔不断なことですかね。スパイクを買うのに1時間かかっても決められなくて、親に「いい加減にしな」って怒られたことがあります。

武田 でも食べに行った時のメニューは、すぐ決まりますよね?

塚川 基本敵には肉系です。決めるし、あんまりこだわりがないから。

武田 選手としての「ぶつちやけ話」はもつとないですか?

塚川 拓真はオシャレですか。練習の時って、だいたいみんなラフな格好で来るんです。俺はいつもスウェットだし。なのに拓真はきちんとした格好で来てますから。

武田 ジャージとかをあんまり持っていないだけですか?

塚川 インスタとか見ても、オシャレな私服で決めてるやん。

武田 いや、あれはよく一緒にいる健太郎(松本選手)がオシャレなんで、それに合わせてるだけなんです。

武田 オシャレって褒められるのに、たじろして面白いですね。

塚川 拓真はこうやっていじると面白い、かわいいんです(笑)。なるほど、これからは仲よく、がんばってください。

「ファジアーノぶつちやけ対談」

本人に聞いても教えてもらえないような、お互いのぶつちやけ話を、どんどん聞きだしちゃいます。

Cスタ 潜入レポート! Vol.2

ホームゲームの運営ボランティアを体験!

今回はホームゲームの運営を支えるボランティアを体験。現在、高校生~70代まで幅広い世代の人が登録し、毎試合約65人が試合当日のチケット確認や会場案内などに携わっているという。仕事は大変? どんな雰囲気? ドキドキしながら参加しました。

- 1 まずは、全体ミーティング**
試合開始の4時間前、参加するボランティア全員が一堂に集まって、当日のイベント予定や注意点などの説明を聞く。驚いたのは、クラブのスタッフも全員集まって自己紹介してくれること。一緒に試合を運営するんだという一体感が感じられて、やる気が高まります。次は活動エリアごとに分かれてミーティング。各所には経験豊富なボランティアリーダーが付いていて、作業の割り振りなどの指示をしてくれます。
- 2 各担当エリアで準備**
黄色いビブスとバスがボランティアの目印。身に着けると責任感が芽生えてくる。
- 3 入場開始、お客さまを案内**
今回はバックスタンドのFゲート入場口を担当することに。机を設置し、機材や配布物の準備などを手分けして行います。テントや壁に貼られたたくさんの案内POPは、こうして試合前にボランティアの方が一枚一枚貼ってくれていたんだ…と知ると、いつも当たり前だった光景が違って見えてきます。
- 4 ほかに各所で活動**
入場ゲートでの案内ほか、コンコース内でのチケット・バスのチェック、当日のチケット販売やグッズ販売など、ボランティアの仕事は多岐にわたっています。試合を観戦したい場合は、前日の会場設営のサポートをするという参加の仕方もあるそう。

CLOSE UP!

田邊直幸さん (69歳)

ファジアーノがJリーグに昇格した2009年から、すべてのホームゲームでボランティアを務めているという田邊さん。「昇格がちょうど定年のタイミングだったので、応援していたファジアーノの力になれたらと、ボランティアとして参加することに。技術系の仕事をしていたので、人と接する業務に最初は戸惑いましたが、今ではお客さまやボランティア仲間とのやりとりも楽しんでます。休まず続けていくことについては、「2週間に1度のホームゲームが、生活のリズムの一部になってきて、気づいたら続いていただけですよ」と気がない。「自分のペースで気軽に参加してみてください」。

体験を終えて

今回参加して驚いたのは、ボランティアの方々がみんなとっても楽しそうにやっていること。来場してくれた方に「楽しく」「安全に」観戦してもらおうという、ひとつの目標に向かってみんなで力を合わせているから、初めて会った人でも、年が離れていても、気軽に話ができるし、すぐに「仲間」になります。不思議と一体感を感じるのです。この感じ…そう、学生時代に文化祭や体育祭の準備をみんなでしていたときの、大変だけどワクワクするような、あの感じに似ているかもしれません。大人になると、そんな一体感を味わえる機会はなかなかありません。このボランティア、実はすごく貴重で楽しい場所かも!